早稲田大学 社会科学総合学術院 任期付教員募集要項

１．募集内容	早稲田大学 社会科学総合学術院 任期付教員	
２．募集領域・担当科目・人数	1 名 社会科学部英語学位プログラム（以下、TAISI）の学問領域である Peace Building and International Cooperation フィールドについて関連する講義科目・実習科目（使用言語：英語）を担当できる者。TAISI のフィールドについては以下を参照のこと。 https://www.waseda.jp/fsss/sss/news/2026/11/13/16269/ その他に、TAISI の初年次教育科目および応募者の能力・経験・希望等に応じた複数科目の担当をお願いします。	
３．勤務形態	常勤（任期あり）	
４．採用日	2027 年 9 月 21 日（もしくはそれ以降で合意できる日）	
５．受入資格	教授（任期付）、准教授（任期付）または講師（任期付）の内から、審査の段階で応募者の経歴等を考慮し決定します。なお、契約期間中の昇任はありません。	
６．契約期間	**2027 年 9 月 21 日～2030 年 9 月 20 日** **※当該契約期間満了後、業績・勤務状況等を考慮のうえ、２年間の再任用を認める場合があります。ただし、任期付教員としての継続在職期間の合計は 10 年を超えることができません。** ※資格に関わらず 2013 年 4 月 1 日以降に本学と雇用契約がある場合は、継続契約期間に上限があります。そのため、契約期間や再任用の有無・期間について、上記の期間のとおりとならない場合があります。	
７．就業場所	原則として、早稲田大学各キャンパス	
８．待遇	・勤務時間等	所定労働日および勤務時間（始業・終業時刻、休憩時間）等は、本学規程による。なお、専門業務型裁量労働制を適用し、研究業務の性質上、業務遂行の手段及び時間配分の決定等については本人の裁量に委ねるものとする。
	・給与	本学規程による。
	・諸手当	本学規程により通勤費を支給する。各期手当・退職金は支給しない。
	・休日	日曜日および、年末年始、国民の祝日、臨時の休日、大学創立記念日。ただし、大学があらかじめ授業を実施すると定めた日を除く。
	・休暇	労働基準法等法令に定められた休暇および、大学が特に定めた日とする。（夏季・冬季一斉休業、等）
	・社会保険	厚生年金、健康保険、労災保険、雇用保険に加入する。
９．担当業務および求める資質・能力	応募者の専門分野・能力・経験等に応じて決定しますが、主に以下の業務を担当し、相応する能力を発揮できることが求められます。 ① 専門領域の講義・演習科目、Freshman Seminar、Sophomore Seminar の担当：Peace Building and International Cooperation フィールドにおける講義・演習科目を、英語を用いて高い水準で教育・指導できる専門性と英語教育能力を有すること。また、多様な文化的・教育的背景を持つ学生に寄り添い、丁寧な指導を行うことができること。 ②実践的・臨床的教育科目の担当：現地調査（フィールドワーク）や PBL（課	

	題解決型学習）等を通じた実践的・臨床的な教育を展開し、国内外での実習指導・学生引率を担えること。 ③TAISI プログラム運営への参画：日本の大学における教育・校務に理解を持ち、TAISI プログラムの運営補佐や学内の連携業務に協調的かつ主体的に取り組めること（基礎的な日本語コミュニケーション能力を有すること）。 ④本学における入学試験の実施に関する業務。 ⑤その他、本学規程に定める教育、研究および大学運営に関する業務に真摯に取り組めること。 （参考）英語学位プログラムについて https://www.waseda.jp/fsss/sss/en/about/cjsp/
10. 応募資格	次の(1)～(5)のすべてを満たす者。なお、日本語を母語としない者が応募する場合は、基礎的な学内コミュニケーションが可能な日本語運用能力を有すること。 (1) 原則として、2027 年 9 月 21 日（もしくはそれ以降で合意できる日）に本学に就任可能な者。(ただし 2027 年 9 月 21 日以降を希望する場合は応相談)。 (2) 博士号取得者。もしくはそれと同等の教育研究業績を有する者。 (3) 英語で授業のできる者。 (4) 現地調査等による臨床的な教育ができること。 (5) 日本国内の大学における業務に理解がある者（大学またはこれに準ずる教育機関での勤務経験があることが望ましい)。
11. 応募書類・方法	以下の URL から必要事項を入力のうえ、１）～６）の応募書類を PDF 形式で提出してください。 https://my.waseda.jp/application/noauth/application-detail-noauth?param=HUMlJbJKpaHUVkbbXQyJIg
１）早稲田大学履歴書	所定書式
２）教育研究業績	所定書式Ⅰ～Ⅳ ※書式 I～III にこれまでに関わった実践的なプロジェクトがあれば記すこと。
３）著書・論文等	募集領域または専門分野に関する主要なもの 5 編以内（上・下等の分冊は１編と見なす） ※既発表または掲載が証明されたものに限る。 ※査読がなされた論文は、査読証明または投稿規程を添付すること。
４）研究計画書	今後の研究計画の概要（A4 横書、日本語 1,000 字または英語 500 語程度）
５）教育計画書	募集領域における教育実践案および実践的・臨床的教育（実習・PBL 等）の展開に関する「抱負・授業案」（英語 1,000 語程度）
６）最終学歴証明書	学位記の写しでも代替可。
※追加書類等の提出を求めることがあります。 ※所定書式は以下の URL から入手してください。 https://waseda.box.com/v/new-cv ※応募書類のうち、書籍など PDF 形式で提出することができないものは、現物を末尾の宛先まで送付してください（応募受付期間内必着）。 **封筒に『任期付教員応募書類在中（TAISI 任期付）』と朱記のうえ、書留郵便や宅配便等の追跡可能な方法で送付してください。直接の持込は受け付けられません。** ※応募書類は、原則として返却しません。ただし、書籍などの現物のみ返送いたしますので、返却を希望する場合は住所等の送付先情報を記入済みのレターパックを同封してください。	

12. 応募受付期間	2026 年 11 月 13 日(金)～2026 年 12 月 11 日(金)17:00
13. 選考	書類審査の上、下記日程にて面接を行います。 ◆面接予定日：2027 年 1 月 28 日(木) ※日程は変更となる場合があります。 ※面接は対面またはオンラインにて実施します。 ※交通費、宿泊費等の経費は応募者の自己負担とします。 書類審査の結果および面接の詳細は、面接の**1 週間前**に通知します。
14. 問合せ先	〒169-8050　東京都新宿区西早稲田 1-6-1 早稲田大学　社会科学総合学術院事務所　学務係（教員人事担当） E-mail: socs-faculty-application@list.waseda.jp ※問合せは、原則メールのみにて受付・回答します。 ※審査結果に関する問合せには回答できません。

早稲田大学は、ダイバーシティ＆インクルージョンの実現を推進しています。教員採用・昇進の人事審査において、性別、障がい、性的指向・性自認、国籍、エスニシティ、信条、年齢を理由とするいかなる差別も行わないことを申し合わせています。

本学における求職活動等に関するハラスメントを含む多様なハラスメントを防止するため、専用の窓口を設置しております。
万一、求職活動等においてハラスメントの被害にあわれた方は、以下の相談窓口にご相談ください。
【ハラスメントに関する相談窓口】
https://www.waseda.jp/inst/harassment/counseling/desk
※ハラスメントの定義等、詳細については「早稲田大学におけるハラスメント防止に関するガイドライン」をご確認ください。
【早稲田大学におけるハラスメント防止に関するガイドライン】
https://www.waseda.jp/inst/harassment/about/guideline
なお、求職者等に対するハラスメントの具体例は以下のとおりです。
https://www.waseda.jp/inst/harassment/about/faq